

表4 D: ブログリスト(本人、家族、支援者等)

名称	URL	設置者	備考
認知症一期一会	<a href="http://blog.goo.ne.jp/mizukiosamu/">http://blog.goo.ne.jp/mizukiosamu/</a>	認知症本人	認知症患者本人の闘病と日々の出来事の日記。
ものわすれネットカフェ2号店	<a href="http://blog.goo.ne.jp/ninjinha">http://blog.goo.ne.jp/ninjinha</a>	本人の友人グループ	本人の声を代筆、物忘れのある人と一緒に考え歩むために。
認知症友の会	<a href="http://nintisyoutomonokai.blogspot.com/">http://nintisyoutomonokai.blogspot.com/</a>	本人(父)の娘	当事者のための友の会の活動や本人との日々のことなど。
ママさんはアルツハイマー	<a href="http://plaza.rakuten.co.jp/mokatetime/">http://plaza.rakuten.co.jp/mokatetime/</a>	本人(母)の娘	若年発症の母の変化を見つめながらの思いや気づき記録。
若年性アルツハイマー病の妻と野次喜多道中	<a href="http://yukoko.at.webry.info/">http://yukoko.at.webry.info/</a>	夫	進行していく妻と今いきること、できることを大切にづつる。
認知症という希望	<a href="http://ameblo.jp/ninchisyoo/">http://ameblo.jp/ninchisyoo/</a>	本人(父)の長男	認知症の父親の介護奮闘記と日々感じたことなど。
こぶたのきもち	<a href="http://pub.ne.jp/kobuta_kaiigo/">http://pub.ne.jp/kobuta_kaiigo/</a>	レビー小体型認知症の両親を持つ娘	認知症の両親の介護奮闘記と日々感じたことなど。
母は陽気な認知症	<a href="http://blog.goo.ne.jp/kimama2009">http://blog.goo.ne.jp/kimama2009</a>	本人(母)の娘	認知症の母親の介護奮闘記と飼い猫、日々感じたことなど。
おかあちゃんの頭の中は???	<a href="http://puripurimac.blog28.fc2.com/">http://puripurimac.blog28.fc2.com/</a>	本人(母)の娘	実家に通いながら認知症の母親の介護奮闘記。
カイゴ迷い道	<a href="http://home-care-step-by-step.at.webry.info/">http://home-care-step-by-step.at.webry.info/</a>	本人(姑)と同居の嫁	認知症の姑の介護奮闘記、日々感じたことなど。
介護の愚痴日記	<a href="http://ameblo.jp/kaigonoguchi/">http://ameblo.jp/kaigonoguchi/</a>	本人(姑)と同居の嫁	認知症の姑の介護奮闘記、日々感じたことなど。
笑って♪笑って♪	<a href="http://revi238.blog99.fc2.com/">http://revi238.blog99.fc2.com/</a>	本人(姑)と同居の嫁	認知症の姑の介護奮闘記、日々感じたことなど。
若年性アルツハイマー介護日記	<a href="http://suriburi.blog37.fc2.com/">http://suriburi.blog37.fc2.com/</a>	若年性認知症の妻の夫	若年性認知症の妻と、高齢の両親の介護奮闘記、日々感じたことなど。
グレーなはてなくんとレビーなもんちゃん	<a href="http://chica-go.at.webry.info/">http://chica-go.at.webry.info/</a>	レビー小体型認知症の姑の嫁	認知症の姑の介護奮闘記、発達障害の息子や日々感じたことなど。
ミステリアスな認知症	<a href="http://blog.livedoor.jp/darkblue2005/">http://blog.livedoor.jp/darkblue2005/</a>	本人(舅)と同居の嫁	90歳代の認知症の舅と姑の介護奮闘記、日々感じたことなど。
王様の耳はロバの耳	<a href="http://plaza.rakuten.co.jp/keriri/">http://plaza.rakuten.co.jp/keriri/</a>	本人(姑)と同居の嫁	認知症の姑の介護奮闘記、日々感じたことなど。

あっち・こっち・どっち	<a href="http://maroqoo.blog67.fc2.com/">http://maroqoo.blog67.fc2.com/</a>	本人(母)と同居の娘、二人暮らし	『癌』と『ピック+脳血管性』認知症認知症の母の介護奮闘記、日々感じたことなど。
認知症一人暮らし実母の介護日記	<a href="http://orange829.blog29.fc2.com/">http://orange829.blog29.fc2.com/</a>	一人暮らしの実母の娘	脳血管性・アルツハイマー混合型認知症の実母の遠距離介護奮闘記。
私の母は認知症～シングル介護奮闘記	<a href="http://ameblo.jp/fumiemon0615/">http://ameblo.jp/fumiemon0615/</a>	本人(母)の同居の娘	シングルの娘による認知症の実母の介護奮闘記。
ツナ部屋	<a href="http://blog.livedoor.jp/tuna1979/">http://blog.livedoor.jp/tuna1979/</a>	本人(祖母)の孫(男)	認知症の祖母の介護奮闘記、日々感じたことなど。
パグ犬ゆずでおます	<a href="http://yuzuko.blog.ocn.ne.jp/">http://yuzuko.blog.ocn.ne.jp/</a>	本人(母)の娘	グループホームに入所している認知症の母の介護日記。
ゆるゆる・さくさく	<a href="http://plaza.rakuten.co.jp/punipuni1343/">http://plaza.rakuten.co.jp/punipuni1343/</a>	本人(母)の娘	脳梗塞性の認知症とアルツハイマーの混合型認知症の母の通い介護日記。
今日から私がお母さん	<a href="http://blog.goo.ne.jp/kokoro5083">http://blog.goo.ne.jp/kokoro5083</a>	本人(母)の娘	1型糖尿病で一人暮らしの母が認知症になりかよい介護日記。
ヨネさん日記	<a href="http://blog.ap.teacup.com/yonedairy/">http://blog.ap.teacup.com/yonedairy/</a>	本人(母)の娘	レビー小体型認知症で要介護度5の母の介護日記。
つやちゃん日記 - 認知症の母との笑顔な介護の日々	<a href="http://blogs.yahoo.co.jp/djgrk323">http://blogs.yahoo.co.jp/djgrk323</a>	本人(母)の一人息子	認知症で特別養護老人ホームで生活している本人に毎日面会に行っている息子が織りなすブログ
介護徒然記	<a href="http://plaza.rakuten.co.jp/sigimaru/">http://plaza.rakuten.co.jp/sigimaru/</a>	本人(母、義父)の娘/嫁	若年性アルツハイマーの実母とアルツハイマー型老年期認知症の義父の介護奮闘記。
笑顔の認知症	<a href="http://plaza.rakuten.co.jp/tomi3yyy/diary/">http://plaza.rakuten.co.jp/tomi3yyy/diary/</a>	本人(母)の娘	一人暮らしの認知症の母の介護日記。
daily ellie	<a href="http://plaza.rakuten.co.jp/tomi3yyy/diary/">http://plaza.rakuten.co.jp/tomi3yyy/diary/</a>	本人(祖父)の孫娘	重度認知症の祖父の介護日記
あ～たん☆☆のブログ	<a href="http://aatan1212.blog85.fc2.com/">http://aatan1212.blog85.fc2.com/</a>	本人(姑)の嫁	認知症の姑の介護奮闘記、日々感じたことなど。
介護録～母をたずねて三千回	<a href="http://blog.auone.jp/mothersince20081101/">http://blog.auone.jp/mothersince20081101/</a>	本人(母)の息子	田舎の施設で暮らす認知症の母の介護日記。
K-World	<a href="http://blog.goo.ne.jp/route463/">http://blog.goo.ne.jp/route463/</a>	本人(妻)の夫	アルツハイマー型認知症の妻Kの介護日記。
おしゃべり階段	<a href="http://1106s1226a.blog62.fc2.com/">http://1106s1226a.blog62.fc2.com/</a>	本人(母)の娘	認知症の母との同居介護日記。
まさゆきのヨット小屋	<a href="http://kawanishi.cocolog-nifty.com/blog/">http://kawanishi.cocolog-nifty.com/blog/</a>	本人(母)の息子	要介護5の認知症で特養入所の母の介護日記ほか。
優しくありたい	<a href="http://ameblo.jp/whitepearl/">http://ameblo.jp/whitepearl/</a>	本人(母)の娘	認知症の母のところに通う娘の介護日記
悩める翡翠のダイアリー	<a href="http://tajimama.blog55.fc2.com/">http://tajimama.blog55.fc2.com/</a>	本人(母)の娘	アルツハイマー型認知症の実母の介護日記

陽だまりで昼寝 (-)zzzzzzzzzz	<a href="http://blog.livedoor.jp/poyoyon73/">http://blog.livedoor.jp/poyoyon73/</a>	本人(母)の娘	レビー小体型認知症の姑と同居する嫁の介護奮闘記。
tamy 360日記	<a href="http://ameblo.jp/tamysun/">http://ameblo.jp/tamysun/</a>	本人(姑)と同居の嫁	認知症の姑(連載中に逝去)の介護生活と卒業後の振り返り日記。
若年性アルツハイマー病の妻と野次喜多道中	<a href="http://yukoko.at.webry.info/">http://yukoko.at.webry.info/</a>	本人(妻)の夫	50歳で若年性認知症の診断を受けた妻との介護と日々の出来事の日記。
ほくちゃんの介護日記	<a href="http://03134474.at.webry.info/">http://03134474.at.webry.info/</a>	本人(母)の孫娘	同居する認知症の祖母の介護日記。
若年性認知症_ママは明日も元気です	<a href="http://plaza.rakuten.co.jp/shimahagenkidesu/">http://plaza.rakuten.co.jp/shimahagenkidesu/</a>	本人(母)の娘	55歳若年性認知症のお母さん63歳父、25歳娘(V)の家族の介護日記。
mamaさんはアルツハイマーです	<a href="http://blog.goo.ne.jp/mokatomama">http://blog.goo.ne.jp/mokatomama</a>	本人(母)の娘	若年性アルツハイマー症 12年目の母(60歳、夫なし)と私(30歳)の介護日記。
毎日お笑い!? マミイとアルツハイマー	<a href="http://tsuwakimono.blog94.fc2.com/">http://tsuwakimono.blog94.fc2.com/</a>	本人(母)の娘	離れて暮らす若年性アルツハイマー型認知症の母の介護日記
NATURAL STYLE	<a href="http://plaza.rakuten.co.jp/shantai/diary/">http://plaza.rakuten.co.jp/shantai/diary/</a>	本人(母)の娘	認知症の母と同居する娘の介護日記。
認知症の母と息子の介護会話日記	<a href="http://ameblo.jp/kaigosaburai/">http://ameblo.jp/kaigosaburai/</a>	本人(母)の息子	重度認知症の母の介護の基本として実践。母と息子の介護会話日記
『最新福祉脳・夢想転生』	<a href="http://ameblo.jp/fuckinggulf/">http://ameblo.jp/fuckinggulf/</a>	小規模多機能ホーム職員	小規模多機能施設経営者の認知症介護に限らず、福祉全般のオモロサを伝えたい!!という情報発信ブログ。
認知症のある人って、なぜよく怒られるんだろう?	<a href="http://pekonatsu.blog54.fc2.com/">http://pekonatsu.blog54.fc2.com/</a>	GH職員	GH職員が認知症の方の心の中をマンガで表現して、介護について考える日記。
グループホームの介護ってこんなこと	<a href="http://ameblo.jp/sck03">http://ameblo.jp/sck03</a>	GH職員	高齢者グループホーム職員の日記
小規模多機能ホーム日記	<a href="http://blog.goo.ne.jp/kerosakura14">http://blog.goo.ne.jp/kerosakura14</a>	小規模多機能ホーム職員	小規模多機能施設職員の仕事に関する日記。

表5 E:映像リスト(テレビ番組、DVD、ビデオ)

タイトル	時間	制作	年
<テレビ番組>			
ある日突然・・・家族が認知症になった(TBS)		TBS	2009
クローズアップ現代・認知症広がるか、本人がめざすケア		NHK	2009
ザ・ベストテレビ 山で最期を迎えたい ーある夫婦の桃源郷ー		NHK	2009
追跡 AtoZ・狙われる銀行口座		NHK	2009
特報首都圏 ー若年性認知症 見つからない支えー		NHK	2008
福祉ネットワーク・シリーズ認知症(1)(2) 私が私であるために		NHK	2008
プロフェッショナル 介護はファンタジー 認知症介護		NHK	2008
福祉ネットワーク・小澤勲		NHK	2006
にんげんどキュメント ふたりの時を心に刻む/若年認知症ある夫婦の物語		NHK	2005
NHK 特集・どんなご縁で ーある老作家夫婦の愛と死ー		NHK	1998
ドキュメントにつぼん・思い出の家族写真		NHK	1997
心を開いて笑顔を見せて痴呆症と共に生きる		NHK	1995
特報首都圏94ーファインダーの中の痴呆性老人、ある写真家の問いかけー		NHK	1994
プライム 10・上野こころ医者日記		NHK	1993
今日もお散歩でっか(オリジナル)		NHK	1992
NHK 特集・二度童子の館 ーボケ老人ホームの記録		NHK	1982
ルポルタージュにつぼん・精神病院の中で… 京都・十全会病院の場合		NHK	1980

<DVD・ビデオ>			
認知症を受け入れるということ		富士宮市	2009
認知症 そのこころの世界～認知症の人は何を感じているのか～ 認知症の人・本人の世界を視覚体験する研修用DVD	20分	アビリティクラブたすけあい	2007
認知症の人から学ぶークリスティーン・ブライデン講演より	56分	認知症介護研究・研修東京センター	2005
国際アルツハイマー病協会第20回国際会議・京都・2004ー新しい痴呆ケアをめざし世界がつどう	36分	呆け老人をかかえる家族の会	2004
上手に選ぶうグループホーム	25分	全国痴呆性高齢者グループホーム協会	2004
前頭側頭型痴呆の高齢者に対するケアのあり方に関する研究平成14年度老人保健健康増進等事業報告		きのこエスポワール	2003
サテライトケアの地域展開 セッション3 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築ー小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	122分	地域ケア政策ネットワーク	2003
グループホームにおける長期ケア セッション6 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築ー小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	121分	地域ケア政策ネットワーク	2003
痴呆性高齢者の地域ケア～最後まで自宅で暮らし続けられるために～ 基調講演 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築ー小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	55分	地域ケア政策ネットワーク	2003
可能な限り在宅で暮らし続けることを目指す セッション1 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築ー小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	118分	地域ケア政策ネットワーク	2003
地域を支えるケアー地域に支えられるケア セッション2 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築ー小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	116分	地域ケア政策ネットワーク	2003
痴呆性高齢者を支える地域のネットワークづくり セッション4 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築ー小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	120分	地域ケア政策ネットワーク	2003
グループホームにおける長期ケア セッション6 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築ー小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	121分	地域ケア政策ネットワーク	2003

痴呆性高齢者の地域ケア～最後まで自宅で暮らし続けられるために～ 基調講演 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築—小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	55分	地域ケア政策ネットワーク	2003
可能な限り在宅で暮らし続けることを目指す セッション1 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築—小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	118分	地域ケア政策ネットワーク	2003
地域を支えるケア—地域に支えられるケア セッション2 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築—小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	116分	地域ケア政策ネットワーク	2003
痴呆性高齢者を支える地域のネットワークづくり セッション4 痴呆性高齢者の暮らしを支援する新たな地域ケアサービス体系の構築—小規模多機能ケア・グループホーム・サテライトケア実践報告会	120分	地域ケア政策ネットワーク	2003
痴呆の人の体験世界を感じてみよう～痴呆介護の原点として～	30分	認知症介護研究・研修東京センター	2003
ぼけてもその人らしく—グループホームの実践から学ぶⅡ	40分	東京シネ・ビデオ	2002
ビデオ版ユニットケアケアマニュアル—スーパーバイズ編	60分	全国コミュニティライフサポートセンター	2002
痴呆になっても安心して暮らしたい—痴呆性高齢者グループホーム	20分	全国痴呆性高齢者グループホーム協会	2001
ぼけなんか怖くない～グループホームで立ち直る人々～	80分	高齢社会をよくする女性の会・京都	2000
BEYOND WORDS—Emotional Responses as Quality Indicators Dementia Care		THE HAMMOND CARE GROUP	1999
Dei Mjuka Hendene	37分	MARGRETH OLIN	1999

2) 該当データの抽出と分類、基礎資料データの作成

表1～表5の各資料(分析素材)から、①「認知症の本人の生活課題」、②「本人の自己対処」、③「求められる支援」に関する該当内容(質的データ)の抽出を行った。

①～③のそれぞれの該当内容について、認知症の人がたどる障害のステージ別に分類・整理作業を試みた。

それらをステージ別に布置してみたところ、①～③ともに、幅広い時期に渡っていることが確認された。

それらを、データソース別に布置したのが図4である。

テーマ	データソース	本人がたどる障害のステージ				
		グレーゾーン	中核症状出現期	BPSD出現期	心身障害複合期	終末期
本人の生活課題	A.学術論文・報告書	←————→				
	B.書籍・手記	←————→				
	C.本人ネットワーク通信	←————→				
	D.ブログ	←————→				
	E.映像	←————→				
本人の自己対処	A.学術論文・報告書	←————→				
	B.書籍・手記	←————→				
	C.本人ネットワーク通信	←————→				
	D.ブログ	←————→				
	E.映像	←————→				
求められる支援	A.学術論文・報告書	←————→				
	B.書籍・手記	←————→				
	C.本人ネットワーク通信	←————→				
	D.ブログ	←————→				
	E.映像	←————→				

図4 認知症の人がたどるステージ別の

①認知症の本人の生活課題、②自己対処、③求められる支援の該当項目の分布





## 2. 当事者調査結果

### 1) 対象者の基本属性および状態像の概況

基礎調査により、調査開始時点での対象者 15 ケースの基本属性および状態像の概況の把握を行った(表6)。

性別では、男性が7名、女性が8名、年齢は、50代が2名、60代が5名、70代が5名、80代以上が3名である。発症時の年齢は、40代1名、50代6名、60代が3名、70代が3名、80代が2名であり、発症時から調査時点までの期間は、3年が6名、4年が4名、6～10年未満が2名、10年に以上が3名である。全員がアルツハイマー型認知症の診断を受け、定期的な受診をしている。

表6 調査対象者の属性、現在の状況

ケース	年齢	性	発症時の年齢	発症時からの年数	FAST *1	認知症 自立度 *2	身体的 自立度 *3	要介護度 *4	居住場所 *5	主介護 家族	利用サービス *6	主ケア関係者
1	61	男性	58	3	4	IIa	J1	支1	自宅	妻	DC	市行政職員
2	55	男性	49	6	4	IIb	J1	介1	自宅(独居)	兄	HH	ボランティアの人
3	72	男性	69	3	4	IIb	J1	介1	自宅	妻	DS	DS職員
4	74	女性	71	3	4	IIb	A2	介1	下宿(独居)	妹	認DS、VN	認DS職員
5	91	女性	88	3	5	IIb	A2	介1	GH	姪	GH	GH職員
6	57	男性	53	4	5	IIb	A2	介1	自宅	妻	認DS	認DS職員
7	84	女性	80	4	5	IIb	B1	介2	自宅(独居)	娘	HH,DS,配食	ケアマネジャー
8	70	男性	54	16	5	IIIa	J2	介2	自宅	妻	VN、DS,DC,HH	VN職員
9	77	女性	73	4	6d	IIa	A1	介2	GH	娘	GH	GH職員
10	80	女性	76	4	6b	IIIa	A1	介2	GH	長男	GH	GH職員
11	65	女性	65	3	6e	IIIb	A2	介2	自宅	夫	小規模多機能	小規模多機能職員
12	70	女性	60	10	6e	IV	A1	介3	老人ホーム	夫	老人ホーム	ホーム職員
13	68	女性	57	11	7a	IV	B1	介4	自宅	夫	DS、SS	DS職員
14	60	男性	52	8	7a	IV	A1	介5	自宅	妻	DS	DS職員
15	61	女性	58	3	7a	M	A1	介5	自宅	夫	DS	DS職員

\*1: Functional Assessment Staging

\*2: 認知症高齢者日常生活自立度

\*3: 障害老人の日常生活自立度

\*4: 支=要支援、介=要介護

\*5: GH=グループホーム

\*6: DS=デイサービス、認DS=認知症対応型デイサービス、DC=デイケア

HH=訪問介護、VN=訪問介護、小規模多機能=小規模多機能型居宅介護

配食=配食サービス

各ケースの認知症の発症後の経過年数と認知症のステージ(FAST)との関連をみたのが、図7である。

また、認知症のステージと身体的自立度(「障害老人の日常生活自立度」との関連をみたのが、図8である。

居住場所は、自宅・下宿が11名(うち3名は独居)、グループホームが3名、老人ホームが1名である。

「主な介護家族」は、配偶者が9名(夫4名、妻5名)、子供が3名(娘2名、息子1名)、きょうだいが2名、姪が1名である。

本人の日常生活をよく知っている「主なケア関係者」は、デイサービス職員が8名、グループホーム職員が3名、その他行政職員、ボランティアの人、訪問看護師、小規模多機能職員、老人ホーム職員が各1名であった。

なお、上記の「主な介護家族」および「主なケア関係者」が、当事者調査の情報提供者および聴き取り調査の対象者である。

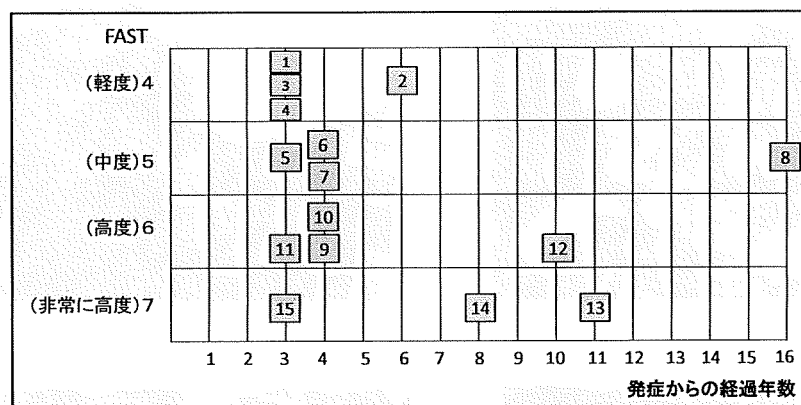


図7 発症からの経過年数とFASTのステージ

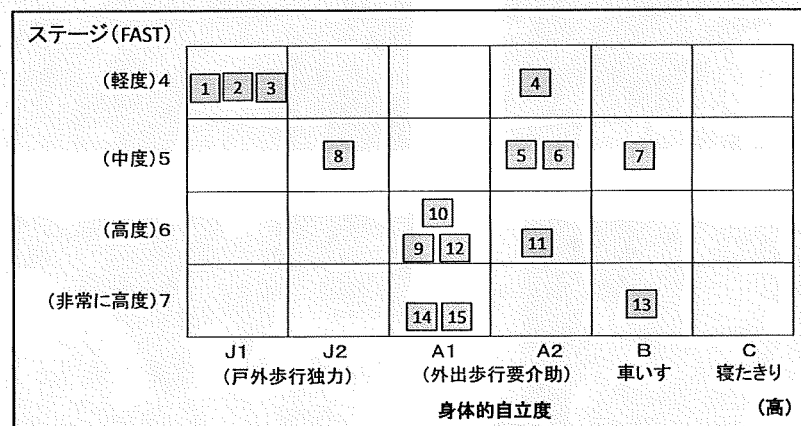


図8 ステージ(FAST)と身体的自立度

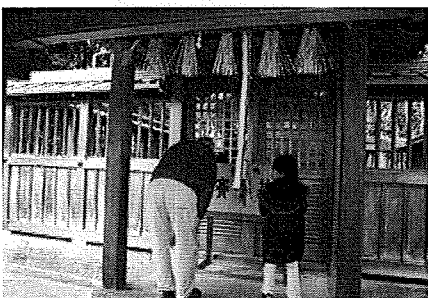
## 2) 認知症本人の①生活課題、②自己対処、③求めている支援の把握・確認

各ケースの参与観察調査を通じて、本人のありのままの言葉・声、表情、反応の観察記録および写真・動画の映像記録を作成し、ケースごとに関連データの抽出と整理を実施。その第一次集約結果をもとに〈本人・家族・ケア関係者〉の聴き取り調査と内容確認を行った。それを第二次集約結果としてまとめ、それをもとに主な介護家族およびケア関係者が本人に内容の再確認を行い、確認できた内容を最終的な結果とした。

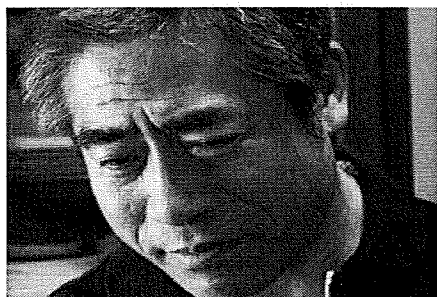
今回の調査は、認知症のステージが軽度から非常に高度まで、幅広いステージの人を対象としていたが、ステージによらず全対象者が、言葉・声、表情、反応を通じて、自らの①生活課題、②自己対処、③求めている支援を現していることが把握・確認された。



FAST 4



FAST 5





FAST			
4 (軽度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>働きたい(1, 2)</li> <li>外で活躍したい(1, 2)</li> <li>役立ちたい(1, 2, 3)</li> <li>家族をを楽にしたい(1, 2, 3)</li> <li>運動したい(1, 2, 3)</li> <li>楽しみたい(1, 2, 3)</li> <li>つきあいを続けたい(1, 2, 3)</li> <li>自分でやりたい(1, 2, 3)</li> <li>健康でいたい(1, 2, 3)</li> <li>進まないようにしたい(1, 2)</li> <li>混乱しないで暮らしたい(1, 2, 3)</li> <li>ペースが狂うと一気に悪くなる(1, 2)</li> </ul>		
5 (中度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人で自由に外に出たい(8)</li> <li>大好きな旅行に行きたい(8)</li> <li>他の認知症の人や家族の役に立ちたい(8)</li> <li>孫の面倒をみたい(8)</li> <li>犬をかわいがりたい(8)</li> <li>一人だと不安になる(8)</li> <li>パニックをなんとかしたい(8)</li> <li>からだの不調がなおりたい(8)</li> </ul>		
6 (高度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>一人でいるときびしい(9, 12)</li> <li>みんなと楽しく(9, 12)</li> <li>昔馴染みに会いたい(10, 12)</li> <li>すぐわすれるわからなくてだめ(9, 12)</li> <li>よく失敗してだめ(9)</li> <li>外にでて気持ちよく(9, 12)</li> <li>子供が元気が心配(9, 10)</li> <li>旅行に行きたい(9, 10, 12)</li> <li>仕事したい(9, 10)</li> <li>邪魔じゃなければ役立ちたい(10)</li> <li>自分でやれることは自分で(10)</li> <li>入れ歯なおしていい顔になりたい</li> <li>麺とたべたい(9)</li> <li>トイレとかで恥かきたくない(12)</li> <li>若いころの海外旅行や活躍の話をした</li> </ul>	
7 (非常に高度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>(働いて汗流したい: 力仕事に集中(14))</li> <li>いいねえ(仕事して感謝され)(14)</li> <li>おう(妻の荷物もつ、役立つのがうれしい)</li> <li>おう!(外に出ないと落ち着かない)(14)</li> <li>(疲れると固まる)(8, 14)</li> <li>(することがなくなると椅子からおちない(人前でトイレはいや)(14))</li> <li>私はいったいどうなったの(15)</li> <li>おとうさんおとうさん(一人で不安)(15)</li> <li>ここは憩いの場(くつろぎたい、話したい)</li> <li>は~い!(からだを動かし楽しみたい)(</li> <li>大丈夫よ(他の人をいたわりたい)(15)</li> </ul>	
	J1	J2	A1

図10-1:本人の生活課題の主な内容(ステージ別・身体的自立度別)

FAST		
4 (軽度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>絶対施設にいかない(4)</li> <li>・(尿)もれないようにしたい(4)</li> <li>・若いからできることは</li> <li>・なんでもしたい(4)</li> <li>・職員の助けになりたい(4)</li> <li>・おしゃれしたい(4)</li> <li>・好きな演歌を聴きたい(4)</li> <li>・コーヒーのみたい(4)</li> <li>・娘にあいたい(4)</li> </ul>	
5 (中度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働きたいけど面倒なのはいや(5, 6)</li> <li>・なにかしたいがわからない(5, 6)</li> <li>・大好きな香水をつけていたい(5)</li> <li>・人前ではばりっとしたい(6)</li> <li>・一人だと不安(5, 6)</li> <li>・迷子になるのは怖い(5)</li> <li>・お金がなくならぬように(5)</li> <li>・することないが腹すく、太った(6)</li> <li>・昔から好きな楽器つづけたい(6)</li> <li>・家族にしんばいかけたくない(6)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近所のお店がつぶれて心配(7)</li> <li>・家族と飲みにいきたい(7)</li> <li>・若い頃の活躍話しがしたい(7)</li> <li>・新聞読んでいたい(7)</li> <li>・はて？が多くていやになる(7)</li> <li>・なくなればかり(7)</li> <li>・膝が痛い(7)</li> </ul>
6 (高度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・口紅きれい(つけたい)(11)</li> <li>・何きていいやら(11)</li> <li>・(わからないから)外でなくていい(11)</li> <li>・(夫が)いないと心配(11)</li> <li>・(夜)めさめちやう(ねむれないで)いや(11)</li> <li>・(デイでの)おしゃべりたのしい(11)</li> <li>・難しいことより、歌って楽しく(11)</li> <li>・(トイレをたずねるのが)いや(12)</li> <li>・孫くると本気で遊ぶ(12)</li> </ul>	
7 (非常に高度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・なにもできなくなった(悲しい)(13)</li> <li>・これからどうするの(13)</li> <li>・(夫わからない)ばかになった(13)</li> <li>・さびしい、いっしょに(13)</li> <li>・(はなし)うりしい(13)</li> <li>・(こどものだっこ)うりしい(13)</li> <li>・(きれいなもの)すき(13)</li> <li>・(そとへいくの)うりしい(13)</li> </ul>
	A2	B

図10-2:本人の生活課題の主な内容(ステージ別・身体的自立度別)

FAST			
4 (軽度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できないことを考えると落ち込むのでできることをみつける(1, 2)</li> <li>・仕事を探しに市役所に行く(1)</li> <li>・デイで役立つことをする(企画を職員とたてる)(3)</li> <li>・張り合い仕事としてボランティアをみつけて通っている(1, 2)</li> <li>・家にいると気がふさぐので外へでかける(1, 2, 3)</li> <li>・楽しいことがないか探していく、やってみる(1, 2, 3)</li> <li>・五感で気持ちのいいことをする(1, 2, 3)</li> <li>・自然にふれて伸び伸びする(1, 2)</li> <li>・忘れる。紙はなくすので予定をPCに入力、朝一で確認(2)</li> <li>・やることを絞り、ひとつずつ(1, 2, 3)</li> <li>・カレンダーポケットでミスふせぐ(2)</li> <li>・楽しみながらやれる朝晩の日課をみつけベースをつくる(1, 2,)</li> <li>・やりすぎず控えめに(後で響くのを防ぐ)(1, 2)</li> <li>・調子を崩してもやりながず、落ち込まない、休む、自然と回復するのを待つ(1, 2)</li> <li>・気が散らないよう音を静かに、パニック防止としても(1, 2)</li> <li>・うるさくないところ、居心地のいい場所を探してでかける(1, 2)</li> <li>・認知症のこと、自分のことをありのまま聞いてもらえる人を見つづける(1, 2,)</li> <li>・周りが和むよう、楽しい話しをする(1, 2)</li> </ul>		
5 (中度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・こもると悪くなるので、外にでかけるようにしている(8)</li> <li>・一人で自由にでられないので、認知症の仲間とやりとりするために携帯メールを覚えた(8)</li> <li>・迷うとわるいので携帯のナビで自分の居場所が家族にわかるようにしている(8)</li> <li>・安心して外にでたいので、孫の友達のお母さんたちにも、自分が認知症だと言ってよろしくといってる(8)</li> <li>・わからず焦るとパニックになるので、?と思ってもほどほどにしている(8)</li> <li>・パニックになりかけたら、犬と遊ぶ(8)</li> <li>・娘にストレスためないよう、何か言われても黙って聞いている(8)</li> <li>・笑っていると調子がいいので、面白いことを考えたり冗談をいうようにしている(8)</li> </ul>	
6 (高度)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・なにしているかわからない周りをよく見て(動くよ(9))</li> <li>・迷惑にならないか、気を使う(108)</li> <li>・迷惑かけないよう自分が我慢する(10, 11)</li> <li>・(いってもらえれば)喜んで動く(9, 10)</li> <li>・(他のお年寄りの)話し相手をする(12)</li> <li>・パットは人にみられたくない自分でかえる(9)</li> <li>・(トイレは)自分で(12)</li> <li>・部屋の中では退屈なので、居間に出て人と交わる(9)</li> <li>・(家族が安心するように)化粧する(10, 12)</li> <li>・娘に電話をかけたので番号を書いた紙みてかたくさんとわからなくなるものだけにする(昔の写真みると落ち着く、話しがつるつるでてく(施設で)趣味の合う人を見つづける(12)</li> <li>・(施設で)ほっとできるところ(屋上、静かなところはそこに行く(12)</li> </ul>
7 (非常に高度)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・そうだねそうだね(的が当たったことには一生懸命(14)</li> <li>・(好きなことは全力投球でやる)(14, 15)</li> <li>・過去の活躍時期の話題には、笑みでこたえる(1)</li> <li>・(口笛で音程つけて、うれしいこと、自分を伝える(人目につかず)トイレにたとうとする)(13, 14)</li> <li>・(中にだけいると外にでかけようとする)(13)</li> <li>・(妻の買い物荷物を、よるこんで持つ)(14)</li> <li>・(周りが忙しそうだと、そばにきて一緒に動こうと(嫌なことには)目をそらす、動かない(14, 15)</li> <li>・自分なりに「必要なもの」に手をだす(14)、</li> <li>・人のお世話をしようとする(14, 15)</li> <li>・周囲の楽しそうだと一緒にわらってあわせる(1)</li> <li>・(季節の花など眺めて落ち着く(15)</li> </ul>
	J1	J2	A1

図11-1:本人の自己対処の主な内容(ステージ別・身体的自立度別)

FAST	
4 (軽度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・便秘には特に注意しからだを動かすようにしている(4)</li> <li>・尿が漏れないようパットを自分であてている、そそがないようしばしばかえている(4)</li> <li>・淋しい時は好きな一曲を歌う落ち着き元気がでる(4)</li> <li>・外に出て景色を眺めて気分転換する(4)</li> <li>・元気でいて施設に行かなくて済むよう、仕事をみつめてやる(4)</li> <li>・お世話になっている職員にありがとうという(4)</li> <li>・家族に負担かけたくないで、家では風呂に入らない(4)</li> <li>・職員に迷惑かけないように早く食べてしまう(4)</li> </ul>
5 (中度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できる仕事は喜んでする(5、6)</li> <li>・できないこと、できないことは、嫌という(無理すると疲れる)(5)</li> <li>・気が晴れるので楽器吹く(6)</li> <li>・落ち着くみだしなみとして香水はいつもつける(5)</li> <li>・だらしなくなつたと思われぬよう服装に気をつける(6)</li> <li>・一人で怖れないと怖いので外へはいつも誰かと(5)</li> <li>・お金をなくすと悪いので、わけてしまっている(5)</li> <li>・気がふさぐと怒り声になり妻や職員に悪いので黙る(6)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なくし物が多いが、「いつもの」ところを探す(7)</li> <li>・新しいことは？で心配になるが、昔のことはよく覚えていて、元気がでるのでよく話す(7)</li> <li>・膝が痛い、だままだまし家事や外出するようにしている</li> <li>・(ここでいられるように)近所にだけ他の人の世話をやいている(7)</li> <li>・守ってもらうために仏壇のお父ちゃん(夫)にお参りする(7)</li> </ul>
6 (高度)	
7 (非常に高度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(家族や馴染みの人を目でおう)(13)</li> <li>・(テイやショートで、やさしい声かけに回答する)(13)</li> <li>・(すきものを口にすると、笑みで応える)(13)</li> <li>・(一人にされると、沈み込む、目をつむる)(13)</li> <li>・(悲しい、不安になると人形を抱っこしたり、おんぶしておちつ)(13)</li> </ul>
	A2
	B

図11-2:本人の自己対処の主な内容(ステージ別・身体的自立度別)



FAST			
4 (軽度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の人とみないで、大人としてふつうに接してほしい(1, 2, 3)</li> <li>・医者も介護や福祉の人も、こちらの話しをよく聴いてほしい(1, 2)</li> <li>・できないことだけみないで、できることを続けられるように応援して(1, 2, 3)</li> <li>・できないと決めつけないで、まだ出来る方法がないか一緒に考えてくれるような支援を(2)</li> <li>・暮らしの中のちょっとした不自由に対応してほしいそこをやってくれる人がいれば、家族を縛りつけないでほしい(1, 2, 3)</li> <li>・認知症でもできる力を活かして仕事が続けられるように(1, 2, 3)</li> <li>・力を維持するためのリハは、決められたやり方でなく好みや趣味にあわせたものを(1, 2, 3)</li> <li>・まだわかる、助けるうちに豊かな時間をもてるよう芸術やコンサートホール、スポーツ施設、店舗、駅などの 目印をもっとわかりやすく、音、光などのストレスを少なく(1, 2, 3)</li> <li>・これから先のことを一緒に考えずつと相談にのってくれるような人がいてほしい(1, 2)</li> <li>・同じ立場の人と話し合えるようなつながりをしてほしい(1, 2)</li> </ul>		
5 (中度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断がつくまで苦勞した検査や薬よりも何が起きているかよく聴いてもらいたい(8)</li> <li>・落ち着けばしっかりできることをわかって、不安やストレスをかけないでほしい(8)</li> <li>・自信をなくすとひきこもるいいとこを探して自信をもたせて(8)</li> <li>・娘に頼らないと暮らせないが、お互い息詰まる元気なようだが、こうした時期にこそ家族を開放できるための支援がほしい(8)</li> <li>・今ある力を維持する施設、行きたいと思える施設がない実直ながら通っているがストレス認知症を本気で支える施設や職員になってほしい(8)</li> <li>・気晴らしに時々は大好きな旅行に行きたい認知症でも旅行ができるように(8)</li> </ul>		
6 (高度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・迷惑にならないか人に遠慮するやっていいことを教えてほしい(9, 10, 12)</li> <li>・道徳はつらい楽しいことをお願したい(9, 10)</li> <li>・昔のことを話している元気出る写真とか一緒にみてほしい(12)</li> <li>・まだスペイン語話せる昔の政治家の話もわかるそうした話のできる人と過ごしたい(12)</li> <li>・外に出ると気持ちいい町につれて行って(9, 10, 12)</li> <li>・バットやトイレのこと、そっとして(9, 12)</li> <li>・施設で賛言ないけど、刺身のマグロを食べたい(12)</li> <li>・ホントは入れ歯を直したい願もちがう(11)</li> <li>・毎年1回やっていたクラス会の仲間にあいたい(11)</li> <li>・(遠距離介護の)息子にホントは会いたい、無理しないでいいと伝えて(11)</li> <li>・他の人と一緒にいたい、一人の居場所を(12)</li> </ul>	
7 (非常に高度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・(仕事して汗だくになってうれしそうに)水かけて！(働く機会、体を動かす機会を作って) (14)</li> <li>・(好きなことだと、活き活きする一私が好きなことをみつけて自分がやるチャンスを作って) (14, 15)</li> <li>・カツ丼いいネエ、カツ丼いいネエ(大好物を知って食べるよこびをいっしょに) (14)</li> <li>・(戸外に行くと、活き活きする一屋内にこもらせず、戸外へ行く日課を) (14, 15)</li> <li>・(過去の活躍時期の話で活き活き一今だけをみないで、私を知って) (14, 15)</li> <li>・(嫌なことのサインをだす一サインをとらえてストレスへらして) (14, 15)</li> <li>・(自分なりに「必要なもの」に手をだす、制すると固まる、混乱一とめないで、そっで見守って) (14)</li> <li>・(人のお世話をしようとする一見守って) (14, 15)</li> <li>・(周囲の楽しそうだと笑顔一一緒に笑って) (14)</li> <li>・(季節の花など眺めて落ち着一自然に触れさせて) (15)</li> </ul>	
	J1	J2	A1

図12-1:本人の求めている支援の主な内容(ステージ別・身体的自立度別)

FAST	
4 (軽度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・便物だと気持ち悪く落ち着かない下剤に頼らず自然にできるよう(4)</li> <li>・尿漏れを気にしないで済むように、そっと支えて(4)</li> <li>・両膝が痛い、治らなくとも痛いことをわかって支えて(4)</li> <li>・長く病院に入っていた時間が惜やまれる病院や施設にはいらないで家で暮らし続けられるように(4)</li> <li>・職員さんお喋りして元気をだそう、楽しく過ごそう(4)</li> <li>・外に出て景色を眺めていっしょに気分転換しよう(4)・これまでのことや家族の事情もわかって家族を案じてほしい(4)</li> </ul>
5 (中度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・波があるのをわかって、ドーンと構えて支えてほしい(6)</li> <li>・なんなら差支えがわか、自分のことをよく知って差支えを引き出してほしい(6)</li> <li>・年寄りでも自分なりのオシャレやセンスのこだわりがあることを大事にして(5)</li> <li>・外見が大事だが、自分でちゃんとはむずかしい自分らしききちんといられるように気を配って(6)</li> <li>・外に出かけたいが一人では心配家族を縛れない一掃に外歩きを楽しんでくれる人がほしい(6)</li> <li>・お金なくすと悪いのでしまつて忘れるそれでも自分でもっていいことをわかって(5)</li> </ul>
6 (高度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なくし物ばかりだが、我が家にいるならなんとか探せるお父ちゃん(夫)のいる体位があることを離れたくないここで暮らし続けられるように(訪問にきてほしい)(7)</li> <li>・淋しくて押しどっけてるが、話がしたい、聴いてほしい(7)</li> <li>・膝痛くて医者に通えない往診ありがほしい(7)</li> <li>・今はこんなだが活躍していた頃もある自分をわかってほしい(7)</li> <li>・ご近所とのつきあいを大事にしたい友達やつながりをしてほしい(7)</li> </ul>
7 (非常に高度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(目で追う一瞬染みの人が視野の中に入れてほしい)(13)</li> <li>・(過去の懐かしい話題に反応一自分で自分がわかるように話しかけて(13)</li> <li>・人にされると、沈み込む、目をつむる一ぼつとかないで</li> <li>・抱っこしたり、おんぶしておちつく一最重度でもできることがあることをわかって(13)</li> </ul>
	A2
	B

図12-2:本人の求めている支援の主な内容(ステージ別・身体的自立度別)

## D. 考 察

第1段階として行った文献・資料調査では、国内外の学術論文・報告書、書籍・手記、本人ネットワークの通信、ブログ、映像などの多様なデータソースから認知症の本人からみた生活体験や自己対処、それに対する支援に関する関連情報の抽出と分類整理を行い、平成22年度に予定している認知症の本人の生活課題リストならびに自己対処・自己対処支援の標準ツールを開発していくための基礎資料データをうることができた。

上記と並行しながら第2段階として実施した当時者調査(基礎調査、本人の日常生活の参与観察調査および聞き取り調査)を通じて、認知症のステージ(軽度、中等度、高度、非常に高度)によらず、本人自身の生活の背景や日常生活の文脈の中で本人がユニークな生活課題を有していること、それらに対し自分なりの工夫や努力をしながら暮らしている中で自己対処をしていること、自己対処を行っていく上で本人なりの支援を求めていることが確認された。

それらの内容の中には、家族やケア関係者が気づいていない点ならびに本人が求めている支援と家族やケア関係者の関わりがずれている点も含まれており、これまでの認知症の理解や支援のあり方を大きく見直す必要性が示唆された。

認知症のステージや生活領域、場面、内容にそって整理・分類を行い、本人の生活課題、自己対処、求められる支援に関する基礎的データベースの作成を行い、今後の本人研究の基盤とした。

なお、上記の調査対象者となった認知症の本人は、当事者として貴重なインフォーマント役を果たし、調査として参画できたことが本人・家族の自信となったケースもみられ、その後の活動意欲や生活範囲の拡大等の副次的な成果も生まれている。今後、認知症の本人が参画した本人研究を展開していく上での可能性や意義が確認された。

## E. 結 論

認知症のステージ(軽度、中等度、高度、非常に高度)によらず、本人がユニークな生活課題を有しており、自分なりの自己対処をしつつ、本人なりの支援を求めていることが確認された。今年度得られたデータを基礎的データベースとして、平成21年度は、より詳細な解析と生活課題リストや自己対処、生活支援の標準ツール開発を展開していく。

## F. 健康危険情報

なし。

## G. 研究発表

### 1. 論文発表

- 1) 永田久美子: 本人の思いと力は失われない. 漢方医学 34:pp100-102,2010
- 2) 永田久美子: III 認知症ケア新時代. 遠藤英俊、永田久美子、木之下徹監修. 認知症のスピリチュアルケア—こころのワークブック, 新興医学出版社, 東京, pp80-84, 2010
- 3) 永田久美子: 認知症の人の家族の心理と支援. 神経内科 72:pp229-234, 2010
- 4) 永田久美子: 認知症の人の在宅生活を支える介護・看護. 佐藤智編. 高齢者ケアと在宅医療, 中央法規出版, 東京, pp356-386, 2009
- 5) 永田久美子: 看護職が取り組む認知症ケアとチームづくり. コミュニティケア 11:pp12-17, 2009
- 6) 永田久美子: 認知症対策で地域づくりを. 地域保健 40:16-23, 2009
- 7) 永田久美子: 認知症の人と家族が地域の中で安心して暮らせるために. 現代のエスプリ 507, 2009
- 8) Yukiko Tanaka, Kumiko Nagata, Tomoe Tanaka, Koichi Kuwano, Hidetoshi Endo, Tetsuya Otani, Minato Nakazawa, Hiroshi Koyama. Can an Individualized and comprehensive care strategy improve urinary incontinence among nursing residents?. Archives of Gerontology and Geriatrics 49:278-283, 2009

### 2. 学会発表

- 1) 沖田裕子、遠藤英俊、永田久美子、比留間ちづ子、佐藤睦子、武田純子、前田隆行、高見国生、藤田淳子、干場功: 若年性認知症の人の声に基づく支援体制の整備に向けて. 第 10 回日本認知症ケア学会, 6-246, 2009
- 2) 小森由美子、永田久美子、熊倉祐子、藤崎陽子、浅野一男: 認知症の人と家族を支える地域人材と多資源協働チームの一体的推進に向けて. 第 10 回日本認知症ケア学会, 1-44, 2009